

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 深層学習を用いた放射線治療計画支援システムの開発

### 研究の目的

放射線治療における強度変調放射線治療は、コンピュータによる複雑な計算によって腫瘍にできるだけ放射線を照射し、一方でまわりの正常臓器はできるだけ照射を避けるような治療法です。しかしながら、計算が複雑な分、医師や医療従事者にかかる負担が大きくなります。この研究では、深層学習を用いて、腫瘍及び臓器の囲い作業や線量分布生成を自動化し、医師や医療従者の負担を軽減を目指します。

研究実施期間： 実施許可日 ~ 2029年3月31日

対象となる方： 2017年4月1日~2024年3月31日までの間、前立腺がん及び頭頸部がんに対する放射線治療を受けられた方

### 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院に記録されている患者さんの情報のうち、放射線治療計画用CT、腫瘍及び臓器の囲い、線量分布、治療計画について、標記研究課題実施のために利用させていただきます。具体的には、放射線治療用CTを学習に用いて囲いや線量分布を自動で作成するシステムを開発し、医師により作成された治療計画と比較することで評価を行いたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	放射線治療科 科長 青木昌彦 0172-33-5511 (内線 5280)
	理工学研究科 助教 尾崎翔 0172-39-3632 (内線 3632)

